やさしく　かしこく　たくましく

あすなろ

令和８年 10月10日
吉田小学校だより

10月号

自然の恵みと人の絆に感謝を込めて

校長　北野　稔

グラウンドを渡る風に秋の深まりを感じる季節となりました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、９月を振り返りますと連日のように降り続いた雨が記憶に新しいところです。全国で水害や土砂災害が発生し、農作物にも大きな被害が出ました。長雨により稲穂が頭を垂れたまま収穫されずにいる田んぼの風景に、胸を痛めた方も多くいらっしゃることと思います。そうした厳しい状況を乗り越え、９月３０日、全校児童による稲刈りを実施することができました。当日は、稲作指導や稲の世話をしてくださった丸山政弘様をはじめ、保護者の皆様や地域ボランティアの皆様が駆けつけてくださり、子どもたちと共に稲刈り作業をしてくださいました。泥に足をとられながらも、泥だらけになって一生懸命に稲を刈り取る子どもたちと、それを温かく見守り支えてくださる大人の皆様の姿が重なり、収穫の喜びが満ちあふれました。皆様のご協力がなければ、この大切な体験活動を行うことはできませんでした。改めて深くお礼申し上げます。

今回の実体験をとおして、私は大きな学びを得ることができました。それは「自然の力の大きさ」です。私たちがどんなに計画を立てて、準備を重ねていても、時に人間の力の及ばない猛威を振るう自然の前には、抗うすべもありません。人間は自然の力を前にして、いかに小さな存在であるかを痛感させられました。しかし同時に、その厳しい自然がもたらす太陽や土、水の恵みによって、私たちの命が育まれているということもまた、揺るぎない事実です。収穫した稲は今、学校プールのフェンスに掛けられて、天日干しの真っ最中です。温かな日光と秋風を受けてゆっくりと乾燥されたお米は









おいしさを増していくことでしょう。

　食卓の一粒のお米には、自然の恵みと、多くの方々の汗と協力が詰まっています。まずは無事に収穫の日を迎えられたことに深く感謝し、自然を敬い、共に支え合う温かい心をこれからも子どもたちに育んでいきたいと思います。





吉田小・鐙島小合同遠足

　吉田小学校と鐙島小学校による合同遠足で、越後丘陵公園に行きました。当日は素晴らしい秋晴れに恵まれ、澄み切った青空のもとでの気持ちのよいスタートとなりました。

　現地では縦割り班ごとに仲よく丘へと向かいました。高学年が低学年に優しく声を掛けたり手を引いたりしながら、みんなで励まし合って元気に歩く姿が見られ、心が温まりました。

　お昼は２校の学年が集まってお弁当を広げ、午後の活動時間には一緒に笑顔いっぱいで遊びました。豊かな自然の中でいつもよりたくさんの仲間とも触れ合い、互いの絆を深めることができました。

　今回の遠足で得た豊かな体験と温かなつながりをこれからの学校生活にもいかし、より一層仲のよい吉田地区にできるように努めてまいります。





小中合同　あいさつ運動

９月28日、10月5日の両日、吉田小学校で「小中合同あいさつ運動」を実施しました。当日は中学１年生と小学５・６年生がリーダーとなり先頭に立ってあいさつ運動を推進しました。数か月前まで小学校の最高学年として活躍していた中学１年生は、すっかり頼もしくなり、中学生としての自覚と成長を感じました。その背中を追うように５・６年生も自発的に挨拶の声を掛け、全校児童を迎え入れました。

特に印象的だったのは、久しぶりに再会した小学生と中学生のやり取りです。少し照れくさそうにしながらも、お互いに声を掛け合う姿は非常に微笑ましく、心が温かくなる光景でした。かつて同じ校舎で過ごした中学生と小学生が、こうして再びつながり、笑顔を交わし合う。これこそが、ここ吉田地区が誇る「人のつながり」であり、「人の温かさ」を守ってきた伝統の活動であると改めて感じました。

小中合同陸上交流会







今年度の陸上大会は、陸上競技場の改修工事のために中止となりました。出場を予定していた５・６年生や家族の皆様にとっては、非常に残念な事態となり心が痛んでおります。しかし、そんな気分を吹き飛ばすように、吉田中と吉田小、鐙島小の５・６年生が集まり、「小中合同陸上交流会」が開催されました。この交流会は、単に競技の技術を高める場ではなく、子どもたちが学校の枠を超えて心を通わせることをめあてとしています。

当日は、中学校の吹奏楽部による歓迎の演奏会が行われ、交流会のわくわく感を演出しました。その後、中学生が主体となって小学生をリードし、丁寧な指導を行いました。感心したのは、中学生たちの姿です。中学生たちは一方的に教え込むのではなく、小学生のよいところをしっかり見付けて評価し、さらに伸ばすような声掛けや温かい拍手、そして終始絶えない笑顔で接していました。開始直後は少し不安そうな表情を浮かべていた小学生たちも、緊張がほぐれ、リラックスした笑顔を見せていました。小学生たちは練習に集

中し、短時間のうちに驚くほど陸上技術を向上させていきました。

小学生たちは、数年後には同じように後輩たちを優しく導くリーダーへと成長し、この素晴らしい伝統を受け継いでいってくれるはずです。今後も地域の小中学校の連携を一層深め、このような心温まる学びの場を大切にしていきます。





個性が光る　川柳教室

10月２日、全校児童が川柳づくりに挑戦しました。前半は地域コーディネーターの山口さんを講師にお迎えし、俳句や短歌との違いやユーモアあふれる川柳ならではの面白さについて分かりやすく教わりました。後半は、縦割り班に分かれて自分たちの暮らす吉田地区のすばらしさや大好きなところを発表し合いました。限られた五・七・五の言葉の中に自分の思いや情景を表現するのは子どもたちにとってなかなか難しかったようです。それでも、友達と相談しながら言葉を選び、一人一人の豊かな感性と個性が光る川柳を完成させることができました。

子どもたちが吉田地域に対する愛着や感謝を込めて作り上げた作品は、10月25日に吉田中学校で開催される「YOSHIDA祭」で皆様にお披露目されます。子どもたちの豊かな表現力と一生懸命に言葉と向き合った作品をどうぞご覧ください。尚、当日は、吉田小の児童による太鼓の発表もあります。皆様のお越しを心よりお待ちしております。



＜１０月の予定＞

２日（金）郡市科学研究発表会
５日（月）小中合同あいさつ運動
７日（水）校内マラソン大会、駅伝大会
９日（金）キッズ英語塾
13日（火）月曜時程
17日（土）文化祭
19日（月）振替休業日
22日（木）避難訓練
25日（日）YOSHIDA祭　吉田小太鼓演奏
27日（火）就学時検診
29日（木）クラブ活動
30日（金）音楽交歓会（北部）

＜１１月の予定＞

３日（火）文化の日
９日（月）家庭学習頑張り週間（～11/15）
10日（火）吉田中学校体験入学（６年）
11日（水）運動教室①（1・2年）
12日（木）委員会活動
14日（土）秋の環境整備8:30～　収穫祭準備9:30～
　　収穫祭、太鼓引継ぎ式11:50～14:00　PTA懇親会
16日（月）振替休業日
19日（木）クラブ活動
22日（日）家読の日
23日（月）勤労感謝の日
25日（水）月曜時程　全校朝会
26日（木）６年生修学旅行
27日（金）６年生修学旅行　キッズ英語塾